

コンテンツ業界のDX化を支援します



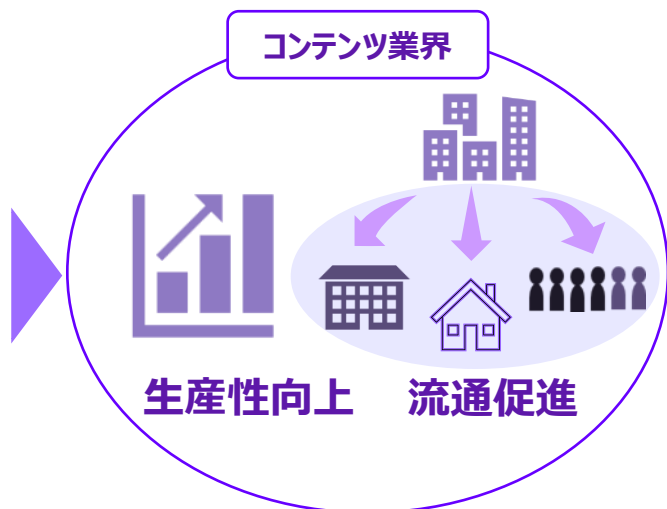
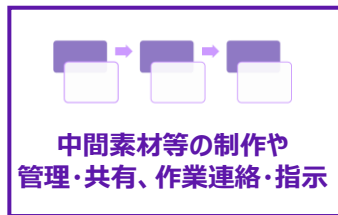
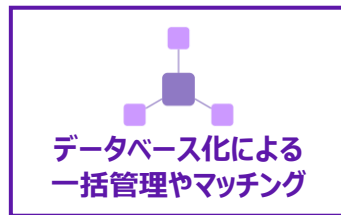
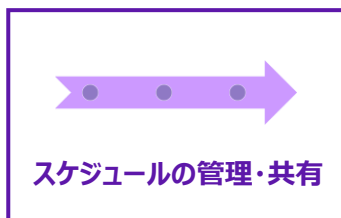
(4) コンテンツ業界のDXに資するシステムの開発・実証を行う事業

【令和3年度補正予算 コンテンツ海外展開促進・基盤強化事業費補助金】

コンテンツ業界への波及効果が見込まれる、コンテンツの製作・流通工程の効率化に資するシステム開発・実証を行う事業について、システム開発費・実証等に必要な経費の一部を支援します。

- ✓ **補助額** 上限 5,000万円/社 補助率 1/2
- ✓ **対象経費** システム開発費（技術導入費、専門家経費、人件費等）、
実証経費、報告書作成費
※社内人件費も補助対象となります（健保等級単価による算出）。
- ✓ **申請主体** ①法人（企業、団体等）②地方公共団体（都道府県・指定都市等）
※コンソーシアム等を組んで申請する場合、代表者を決めて申請する必要があります。
（代表者は法人）
- ✓ **対象分野** 映像、音楽、ゲーム、出版等のコンテンツ業界における
コンテンツ製作・流通工程の効率化に資するシステム
※業界への波及効果の大きく、生産性向上と流通促進に繋がるシステム

<システム例>



令和4年5月16日第2回公募開始

※jGrants（電子申請システム）での申請受付を実施しています。
※申請には「GビズIDプライム」が必要です。発行には日数を要しますので、
補助金の申請をお考えの方は事前のID取得をお願い致します。
<https://www.jgrants-portal.go.jp/>

jGrants トップページ



お問合せ先

特定非営利活動法人 映像産業振興機構（VIPO）
e-mail : question@j-lodr3.jp



これまでの採択事例紹介

株式会社メディアドゥ

出版

電子書籍売上・印税および紙書籍印税の統合管理クラウドシステム

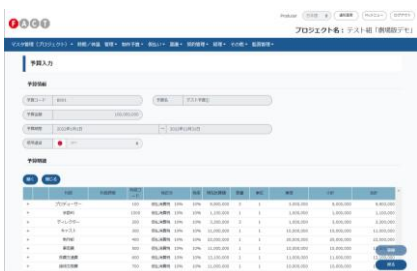


出版社の対応負荷を軽減し市場参入を促進することを主な目的として、対象となる処理システムをクラウド型環境上に構築。電子書籍売上印税の集計処理および紙書籍と合わせた支払通知処理を対象とし、煩雑化している印税計算・支払処理を統合的に実施できるシステムを開発。

株式会社Film Solutions

映画

脚本執筆および映画の製作工程管理における相互連携型システム開発



シナリオ	種別	種別	種別	種別	種別	種別	種別	種別	種別
1	シナリオ	100	100,000,000	100%	100,000,000	100%	100,000,000	100%	100,000,000
2	シナリオ	200	200,000,000	200%	200,000,000	200%	200,000,000	200%	200,000,000
3	シナリオ	300	300,000,000	300%	300,000,000	300%	300,000,000	300%	300,000,000
4	シナリオ	400	400,000,000	400%	400,000,000	400%	400,000,000	400%	400,000,000
5	シナリオ	500	500,000,000	500%	500,000,000	500%	500,000,000	500%	500,000,000
6	シナリオ	600	600,000,000	600%	600,000,000	600%	600,000,000	600%	600,000,000
7	シナリオ	700	700,000,000	700%	700,000,000	700%	700,000,000	700%	700,000,000
8	シナリオ	800	800,000,000	800%	800,000,000	800%	800,000,000	800%	800,000,000
9	シナリオ	900	900,000,000	900%	900,000,000	900%	900,000,000	900%	900,000,000
10	シナリオ	1000	1,000,000,000	1000%	1,000,000,000	1000%	1,000,000,000	1000%	1,000,000,000

映画制作工程における業務効率化、管理体制強化を図る連携型システムを開発。制作パートでは脚本執筆に特化したエディタ機能やスケジュール作成機能などを構築。管理パートでは多言語対応も可能な製作経理などの管理業務機能を実装。

株式会社ポリゴン・ピクチュアズ

アニメ

クラウド型アニメーションデータ流通管理システム

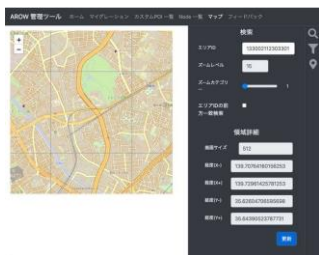


CGアニメーション制作におけるスタジオ間の中間素材等の管理・共有・レビューを半自動的に行うことで制作工程の効率化を実現するクラウド型データ流通管理システムを開発。共有データの管理・共有ステータスの状況確認・レビューコミュニケーションで大幅な改善を図った。

株式会社ドリコム

ゲーム

3Dリアルマップと位置情報を使ったARアプリ開発プラットフォーム「AROW」におけるマップデータ管理システムの開発



マップデータの更新管理から、マップデータを用いたアプリ開発・提供・運用といったAROWマップデータを管理するシステムを開発。所要工数が20分の1程度に削減され、サプライチェーンの効率化を図った。

お問合せ先

特定非営利活動法人 映像産業振興機構 (VIPO)
e-mail : question@j-lodr3.jp

